

メール設定確認方法

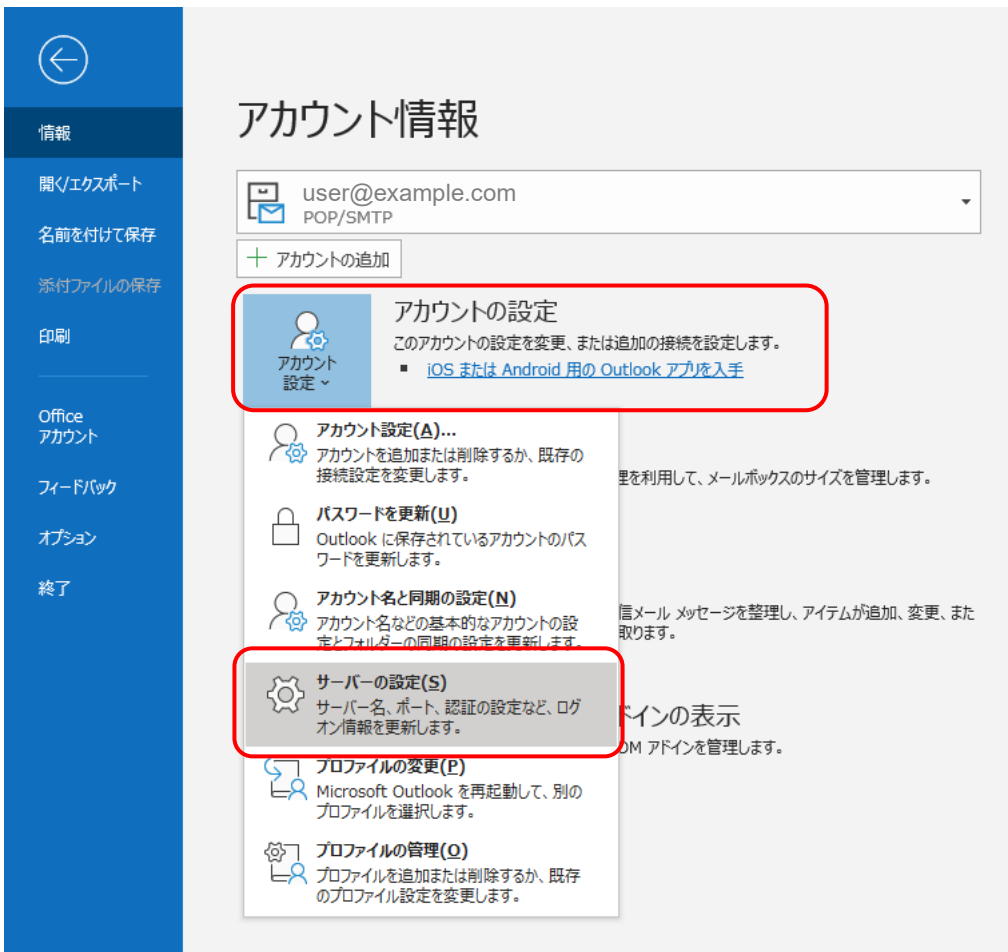
目次

Outlook	- 3 -
Thunderbird	- 6 -
Mac mail	- 9 -
Gmail	- 11 -

Outlook

(1) スタートメニューより Outlook を起動します。

(2) 「ファイル」メニューの「情報」項目の「アカウントの設定」を選択し、表示される一覧から「サーバーの設定」を選択します。



(3) 表示されたダイアログボックスの項目をご確認ください。

POP アカウントの設定
user@example.com

受信メール ▲

② ユーザー名 user@example.com

① パスワード *****

パスワードを保存する

④ サーバー example.com ③ ポート 110

このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

受信メール ▼

次へ

受信メール項目

- ① サーバー
通知書に記載の受信サーバー名を入力してください
 - ② ポート
「110」になっていることをご確認ください。
 - ③ ユーザー名
通知書に記載のアカウントを入力してください。「@」以降も必須となります。
 - ④ パスワード
通知書に記載のパスワードを入力してください。
- ※その他のチェックは入れないでください。

POP アカウントの設定
user@example.com

受信メール ▼

送信メール ▲

① サーバー example.com ③ ポート 587

② 暗号化方法 STARTTLS

サーバーのタイムアウト →

このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

④ 送信 (SMTP) サーバーには認証が必要です

受信メールサーバーと同じ設定を使用する

ユーザー名とパスワードを使用してログイン

メールを送信する前に受信メールサーバーにログインする

次へ

送信メール項目

- ① サーバー
通知書に記載の送信サーバー名を入力してください
- ② 暗号化方法
「STARTTLS」が設定されていた場合は(4)の手順で「なし」に変更してください。
- ③ ポート
「587」が設定されていることをご確認ください。異なる場合、「587」へ変更してください。
- ④ SMTP 認証
「送信 (SMTP) サーバーには認証が必要です」にチェックされ、「受信メールサーバーと同じ設定を使用する」が選択されていることをご確認ください

(4) 「STARTTLS」になっていた場合は右の▼を押し、プルダウンから「なし」を選択します。

POP アカウントの設定
user@example.com

受信メール ▼
送信メール ▲

サーバー ポート

暗号化方法 ▼
なし
SSL/TLS
STARTTLS

セキュリティ
 送信 (SMTP) 自動

サーバーのタイプ
STARTTLS (SPA) でのログインが必要
証明が必要です

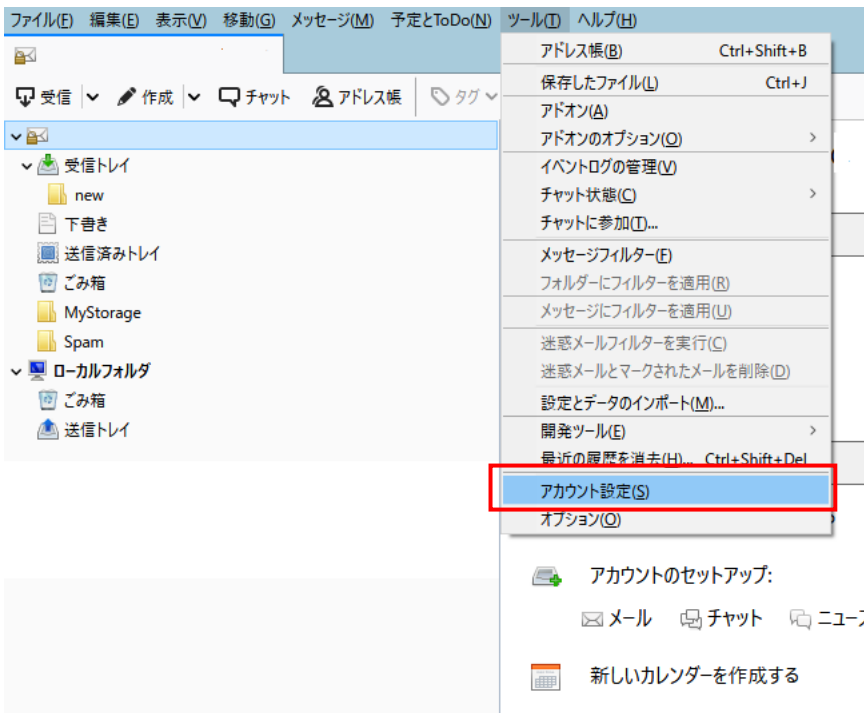
受信メール サーバーと同じ設定を使用する
 ユーザー名とパスワードを使用してログイン
 メールを送信する前に受信メール サーバーにログインする

次へ

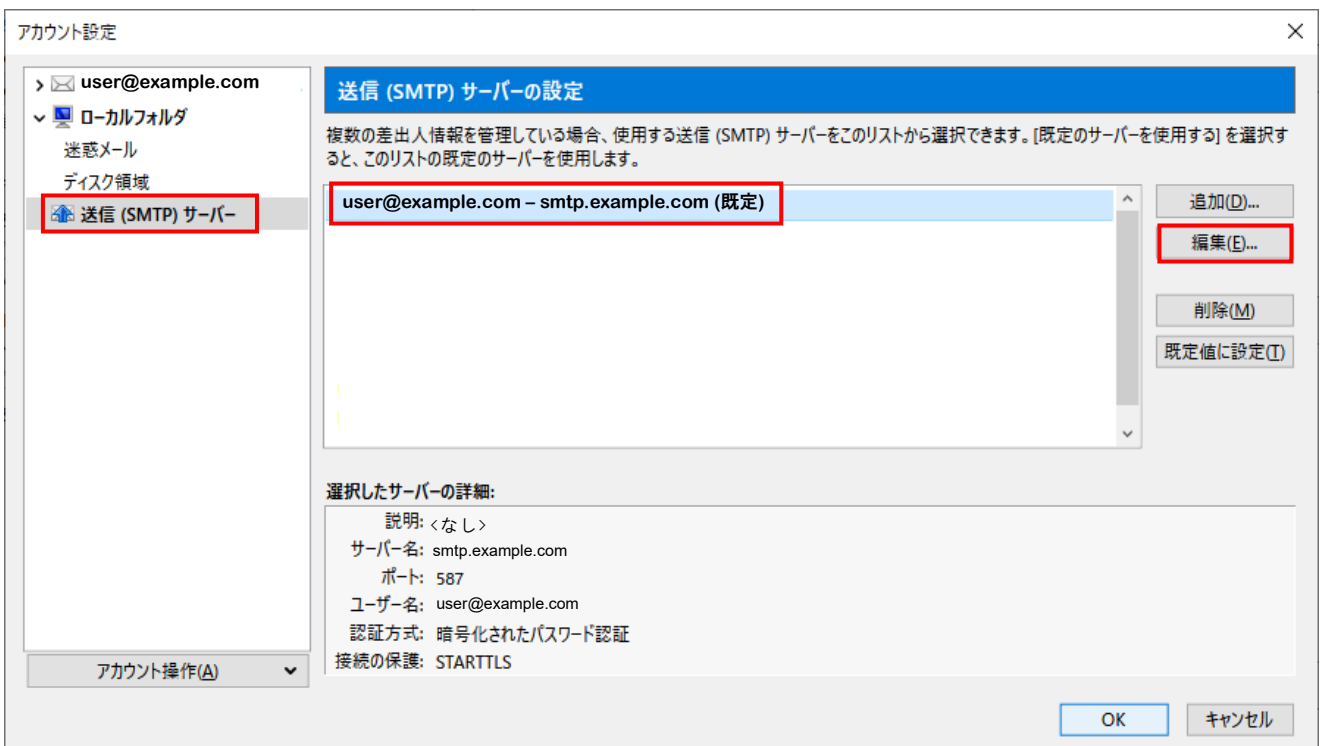
(5) 暗号化方法が「なし」に変更されたら右下の「次へ」を押し設定を反映します。

Thunderbird

(1) メニューの「ツール」から「アカウント設定」を選択します



(2) アカウント設定のダイアログボックスが表示されます。左の一覧から「送信 (SMTP) サーバー」を選択後、中央の送信サーバーの一覧から対象のサーバーを選択し、「編集ボタン」で送信 (SMTP) サーバーダイアログボックスを表示します。



送信 (SMTP) サーバーダイアログボックス

送信 (SMTP) サーバー

設定

説明 (D):

③ サーバー名 (S): smtp.example.com

ポート番号 (P): 587 既定値: 587

セキュリティと認証

接続の保護 (U): ① なし

認証方式 (I): ④ 平文のパスワード認証 (安全でない)

ユーザー名 (M): user@example.com

OK キャンセル

- ① 接続の保護
「なし」が設定されていることをご確認ください。
異なる場合は、上記の設定へ変更してください。
- ② ポート番号
「587」が設定されていることをご確認ください。異なる場合、「587」へ変更してください。
- ③ 認証方式
「平文のパスワード (安全でない)」が設定されていることをご確認ください。
異なる場合は、上記の設定へ変更してください。
- ④ サーバー名
通知書に記載の送信サーバー名を入力してください。

(3) 「OK」を押して完了し、アカウント設定画面で接続の保護が「なし」になっていることを確認します。

(4) アカウント設定のダイアログボックスの左の一覧から該当のメールアドレスのサーバー設定を選択します。

右側に設定画面が出るので以下の通り確認・入力をしてください。

① サーバー名

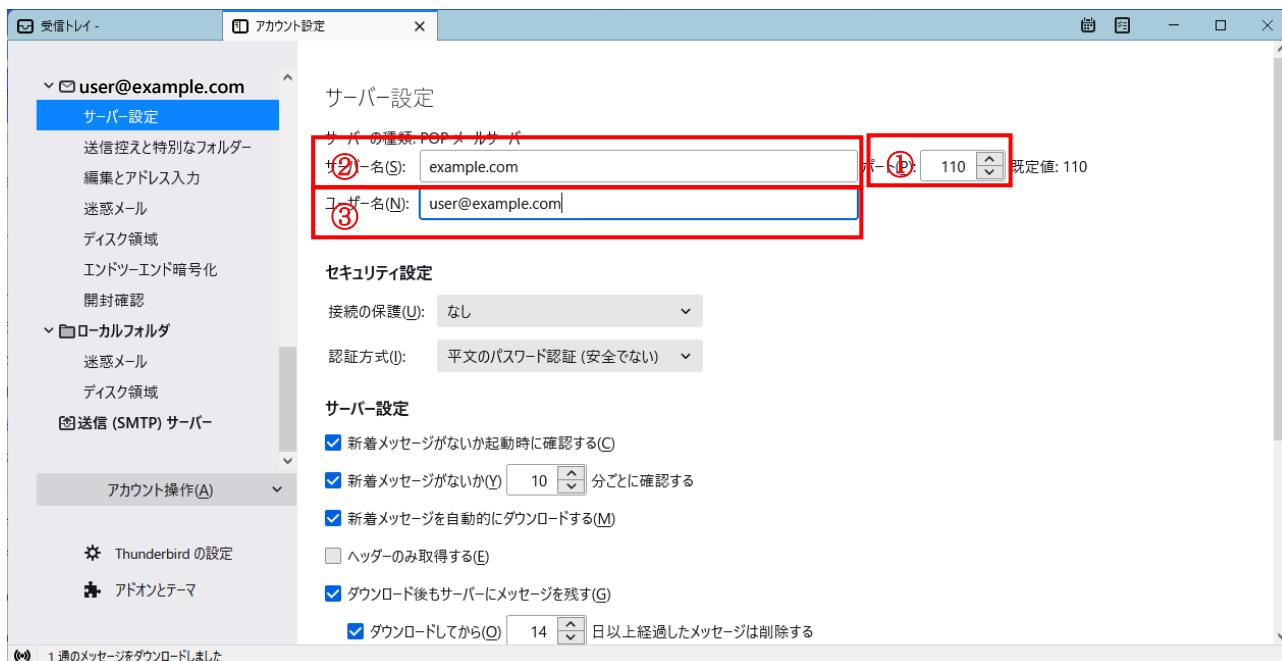
通知書に記載の受信メールサーバーを入力してください。

② ユーザー名

通知書に記載のメールアカウント(「@」以降を含む)を入力します。

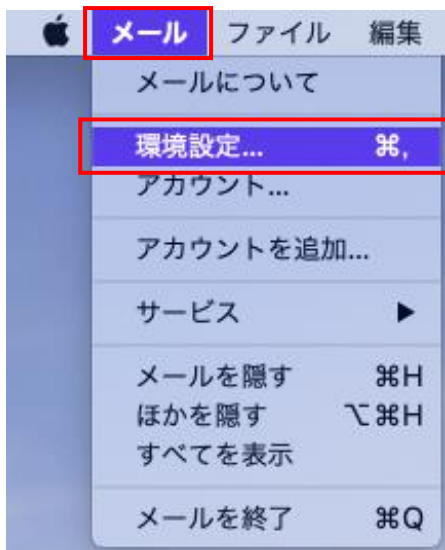
③ ポート

「110」になっていることを確認してください。

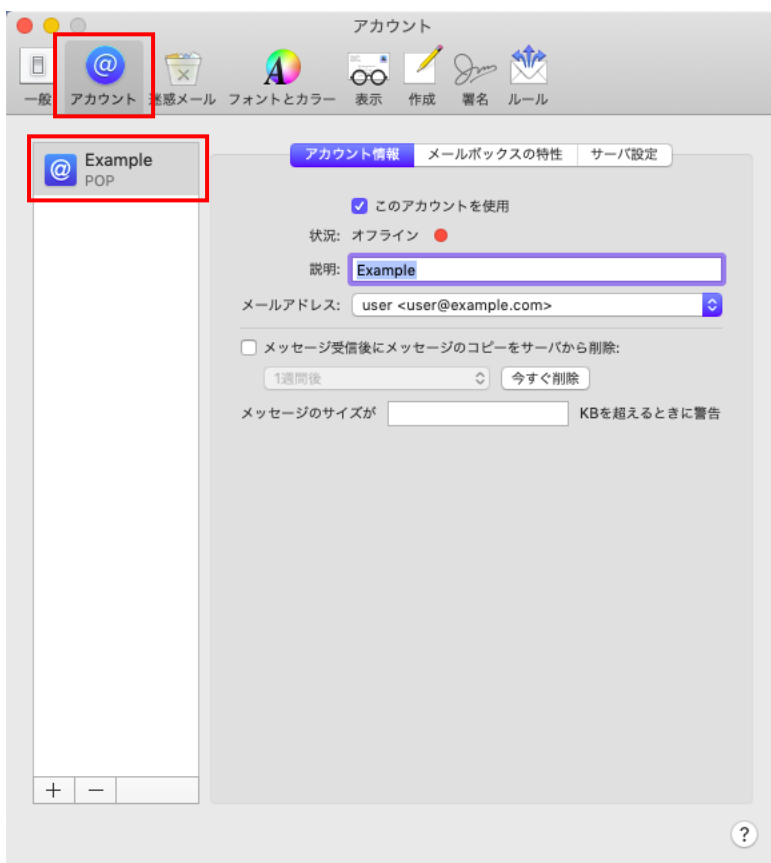


Mac mail

(1) 画面上部にある「メール」から「環境設定」を選択します。



(2) 表示されるダイアログボックスの上部タブから「アカウント」を選択、左側に表示されるアカウントの一覧から該当のアカウントを選択します。



(3) 右側のエリアの上部にある「サーバ設定」を選択し、送信用メールサーバ(SMTP)の設定で「ポート」の右側にある「TLS/SSL を使用」のチェックボックスにチェックがあるか確認します。

アカウント

一般 アカウント 迷惑メール フォントとカラー 表示 作成 署名 ルール

Example POP

アカウント情報 メールボックスの特性 **サーバ設定**

受信メールサーバ (POP)

⑥ ユーザー名: user@example.com

パスワード:

⑤ ホスト名: mail.example.com

接続設定を自動的に管理

② ポート: 110 TLS/SSLを使用

認証: パスワード

① POPの詳細設定

送信用メールサーバ (SMTP)

アカウント: Example (オフライン)

⑥ ユーザー名: user@example.com

パスワード:

⑤ ホスト名: smtp.example.com

接続設定を自動的に管理

② ポート: 587 ③ TLS/SSLを使用

④ 認証: パスワード

保存

① POPの詳細設定

TLS 証明書なし、セキュリティ保護されていない認証を許可をチェックしてください。

② TLS/SSL を使用

チェックされていた場合はチェックを外してください。

③ ポート

送信用メールサーバーでは「587」が設定されていることをご確認ください。受信メールサーバーでは「110」が設定されていることをご確認ください。

異なる場合は、正しい値へ変更してください。

④ 認証

「パスワード」から「MD5 チャレンジ応答」に変更してください。

⑤ ホスト名

通知書の記載に従って、送信メールサーバーと受信メールサーバーを入力してください。

⑥ ユーザー名

通知書に従いアカウント名を入力してください。「@」以降も必須になります。

(4) 右下の「保存」をクリックしてください。

Gmail

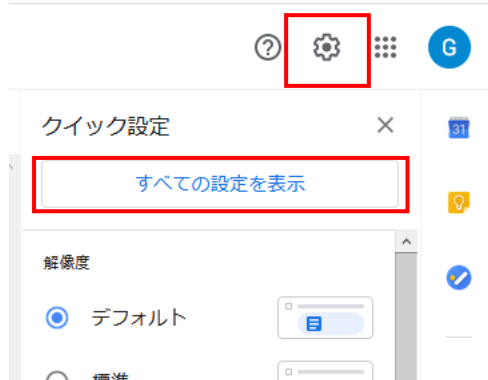
Gmail をご利用の場合、ポート 587 利用では STARTTLS 設定が必須となっています。

そのため Gmail をご利用の場合には事前の設定変更ができません。

お手数ですが、メール切替の際に SMTP サーバーを修正していただけるようお願いいたします。
念のため変更手順について以下に記載いたします。

※切り替え日前に設定を変更しますと、メール送信ができなくなりますのでご注意ください。

- (1) Gmail にログインしブラウザの右上にある設定アイコン(歯車のマーク)をクリックします。
- (2) 表示の一番上にある「全ての設定を表示」をクリックします。



- (3) 上部タブから「アカウントとインポート」を選択し、「名前」の項目にある「情報を編集」をクリックします。

設定

全般	ラベル	受信トレイ	アカウントとインポート	フィルタとブロック中のアドレス	メール転送と POP/IMAP	アドオン	チャットと会議	詳細	オフライン	テーマ	
アカウント設定を変更:				パスワードを変更 パスワード再設定オプションを変更 その他の Google アカウントの設定							
仕事で Gmail を使用していますか?				G Suite のお客様は、ビジネス用のメールアドレス ([ユーザー名]@[ドメイン名].com)、追加の保存容量、管理ツールをご利用いただけます。 詳細を表示							
メッセージと連絡先のインポート:				Yahoo!、Hotmail、AOL、その他のウェブメールや POP アカウントからインポートします。 メッセージと連絡先のインポート							
名前:				user@example.com			デフォルト		情報を編集		
(Gmail を使用して他のメールアドレスからメールを送信します)				エイリアスではありません。 メールの経由サーバー: smtp.example.com TLS を使用したポート 587 でのセキュリティで保護された接続							
詳細を表示											

(4) 編集画面が表示されるので「次のステップ」をクリックします。

Gmail - メールアドレスの編集 - Mozilla Firefox

https://mail.google.com/mail/u/0/?ui=2&ik=0653dd6b18&jsver=6knxFhdP2

メール アドレスの編集

user@example.com の情報を編集
(設定した名前とメールアドレスが送信するメールに表示されます)

名前:

メールアドレス: user@example.com

エイリアスとして扱います。 [詳細](#)
[別の返信先アドレスを指定 \(オプション\)](#)

(5) SMTP サーバーに通知書に記載された送信メールサーバー名を入力し、ユーザー名を通知書に記載のアカウント(「@」以降を含む)に変更し変更を保存します

Gmail - メールアドレスの編集 - Mozilla Firefox

https://mail.google.com/mail/u/0/?ui=2&ik=0653dd6b18&jsver=6knxFhdP2

メール アドレスの編集

SMTP サーバー経由でメールを送信します

example.com の SMTP サーバー経由でメールが送信されるように設定します。 [詳細](#)

現在使用中: TLS を使用したポート587での保護された接続
編集するには、下記の設定を調整してください。

SMTP サーバー: mail.nplus-net.jp ポート: 587

ユーザー名: user

パスワード:

TLS を使用したセキュリティで保護された接続 (推奨)
 SSL を使用したセキュリティで保護された接続

(6) 「アカウントとインポート」タブの「他のアカウントのメールを確認」の項目にある対象メールアドレスの「情報を編集」をクリックします。

設定

全般 ラベル 受信トレイ **アカウントとインポート** フィルタとブロック中のアドレス メール転送と POP/IMAP アドオン

チャットと Meet 詳細 オフライン テーマ

(注: アドレスは返信するときに変更できます。 [詳細を表示](#))

他のアカウントのメールを確認: **user@example.com(POP3)**

[情報を編集](#) [削除](#)

[詳細を表示](#) 前回のメールチェック: 1分前 6 件のメールを取得しました。
[履歴を表示](#) [メールを今すぐ確認する](#)

[メール アカウントを追加する](#)

(7) POP サーバーに通知書に記載された受信メールサーバー名を入力し、ポート番号が「110」であることを確認します。ユーザー名を通知書に記載のアカウント(「@」以降を含む)に変更して「変更を保存」します。

Gmail - メール アカウントを編集 — Mozilla Firefox

https://mail.google.com/mail/u/0/?ui=2&ik=793992e67c&jsve

メール アカウントを編集

user@example.com のメール設定を入力します。 [詳細](#)

メールアドレス: user@example.com

ユーザー名: user@example.com

パスワード: ●●●●●●

POP サーバー: example.com ポート: 110

- 取得したメッセージのコピーをサーバーに残す。 [詳細](#)
- メールの取得にセキュリティで保護された接続 (SSL) を使用する。 [詳細](#)
- 受信したメッセージにラベルを付ける: example.com
- メッセージを受信トレイに保存せずにアーカイブする

[キャンセル](#) [変更を保存](#)